



令和8年度菊川市敬老会

謝を込めて、いつまでもお元気で



1



2



3



4



5

1大勢の人が出席 2出席者の代表へ記念品が手渡される 3市長によるユニット演奏。きくのんも登場して会場を盛り上げる 4鏡味小時さんによる太神楽 5立川談幸師匠が落語を披露

9月20日、長寿を祝い、多年にわたり社会につくしてきた高齢者の皆さんに感謝の意を表す敬老会が、文化会館アエル大ホールで開催されました。当日は雨模様にもかかわらず426人が来場し、共に長寿を祝いました。式典では、100歳以上の出席者3人に長谷川市長から寿詞や記念品が手渡されました。

式典終了後には、余興として市長がユニット演奏を披露。下村勝御前崎市長をゲストに迎え、「愛燦燦」など3曲を届けました。市マスコットキャラクターきくのんも登場し、演奏に合わせて愛くるしく動くきくのんに、出席者たちは手を振って応えました。

その後、鏡味小時さんによる圧巻の太神楽や、落語家の立川談幸師匠による軽快な落語が披露され、会場は大きな拍手と温かな笑顔で包まれました。

表紙の写真



きくがわ朝活Cafe!

バイクでつながる朝のひととき

9月13日、菊川中央公園で「きくがわ朝活Cafe!」が市内で初開催されました。市観光協会がオートバイアフターパーツメーカー「株式会社デイトナ」と締結した観光パートナー協定に基づく取り組みの一環として実施。市内外からおおよそ120人のライダーが集結しました。会場では、深蒸し菊川茶の呈茶サービスや記念ステッカーの配布、キッチンカーが出店し、盛りだくさんの内容で来場者をもてなしました。来場者はお茶やコーヒーを飲みながら、バイクを通じた交流を楽しんでいました。



1



2

1多くのライダーが集結！ 2記念ステッカーとともに記念撮影



田んぼアート菊川2026収穫祭

りの田んぼで笑顔の稲刈り

9月6日、下内田・稲荷部地区の田んぼアート菊川会場で収穫祭が開催されました。市内外から親子連れなどおよそ150人が参加し、稲刈りに挑戦しました。今年の絵柄はアプリゲーム「天穂のサクナヒメ～ヒメカ巡霊譚～」の登場人物である「サクナヒメ」と「ヒメカヒメ」。赤・黄・紫など色の異なる8種類の古代米で表現されたキャラクターを、参加者は鎌を手に田んぼの中に入っていき、1束ずつ丁寧に刈っていました。また、刈り終わった稲を種類ごとに束ねて稲架掛けして行きました。

© EW/SP © EW/TH



1



2

1立派な稲穂を手にポーズ 2稲刈り全体の様子